2019年度（第9期）
事業報告書
（2019年4月～2020年3月）

NPO法人
アスイク

ハイライト

事業の全体像

当初の事業計画で掲げた事業展開の方針に基づき事業を実施した。
新規事業としてアスイク保育園宮城野通駅前、既存事業のリニューアルとしてふれあい広場サテライトを展開した。

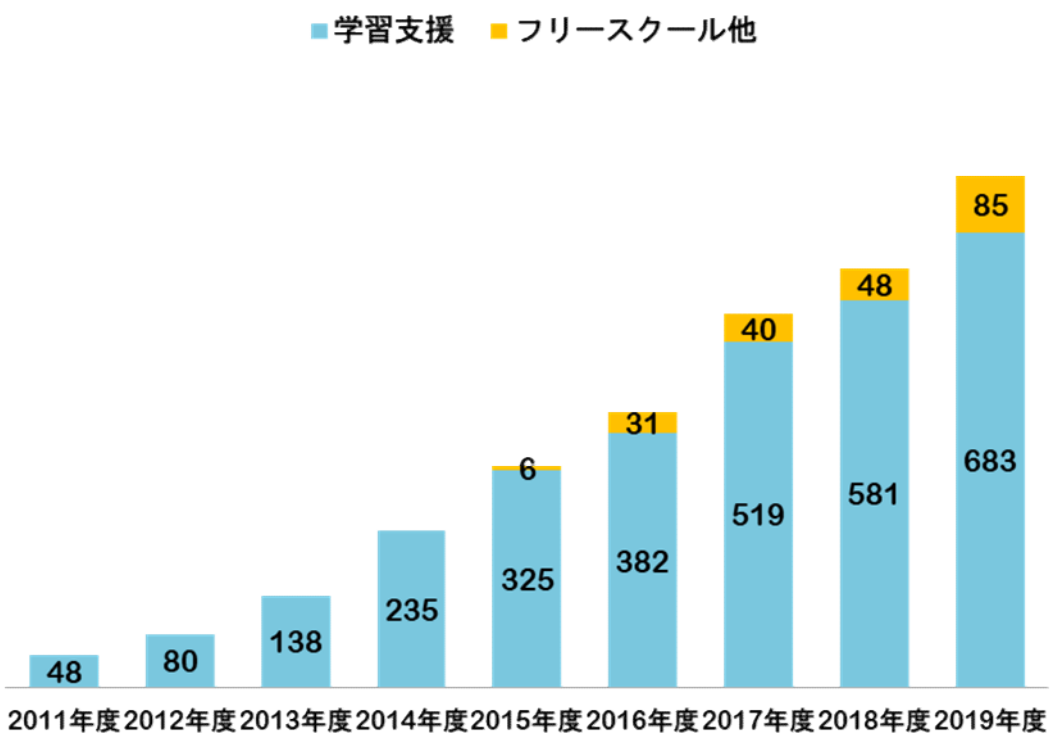
事業分類	事業名	備考
事業方針① 学習・生活支援事業の普及	仙台市学習・生活サポート事業	・ 北部圏域は、8月より涌谷会場が追加
	仙台市中途退学未然防止等事業	
	岩沼市学習・生活支援事業	
	宮城県子どもの学習・生活支援事業（南部圏域）	
	宮城県子どもの学習・生活支援事業（北部圏域）	
	白石市子どもの学習等支援事業	
事業方針② 「こどもの貧困支援NPO」から「子ども・若者の総合支援NPO」へ	アスイク保育園（宮城野通駅前）	・ 新規事業
	仙台市ひとり親家庭生活支援講習会事業	
	多賀城こども食堂	・ 毎週から月2回開催への変更 ・ 基金の設置
事業方針③ 新たな支援・アプローチの創出	ふれあい広場サテライト	・ フリースクールリニューアル
	宮城県子ども食堂立ち上げ支援事業	
	モデル移転事業	

ⒸNPO Asuiku All Rights Reserved

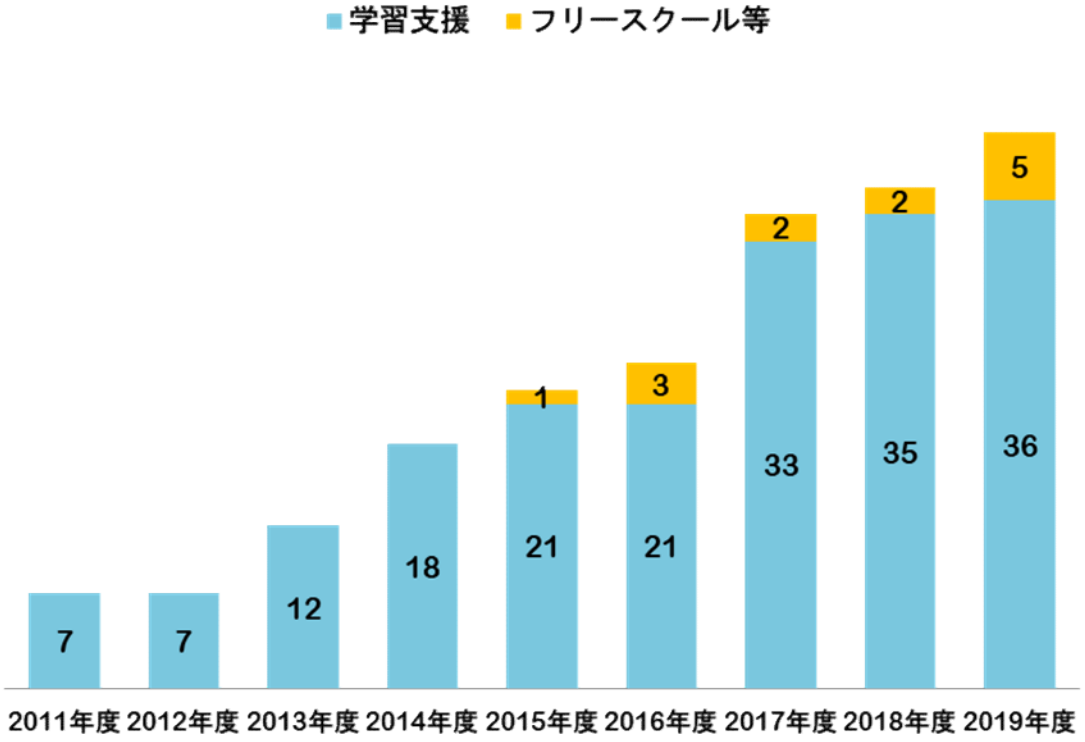
受益者数・拠点数の推移

受益者数、拠点数ともに年々増加している。

受益者数（子ども）の推移　（人）



拠点数の推移　（ヶ所）



- ✓ 涌谷会場の追加、仙台市中途退学未然防止等事業、ふれあい広場サテライトの利用者増加、アスイク保育園の開園等によって、子どもの受益者数が増加した。

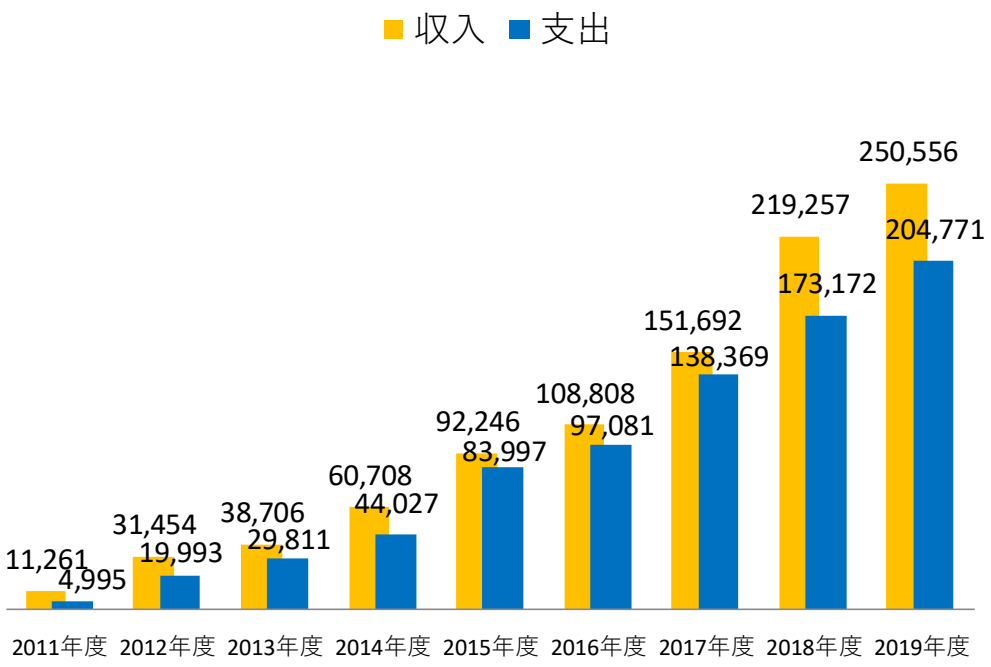
- ✓ 学習支援では、涌谷会場が追加。
- ✓ ふれあい広場サテライトが3ヶ所、保育園が1ヶ所開設。

ⓒNPO Asuiku All Rights Reserved

収支・収益構造の推移

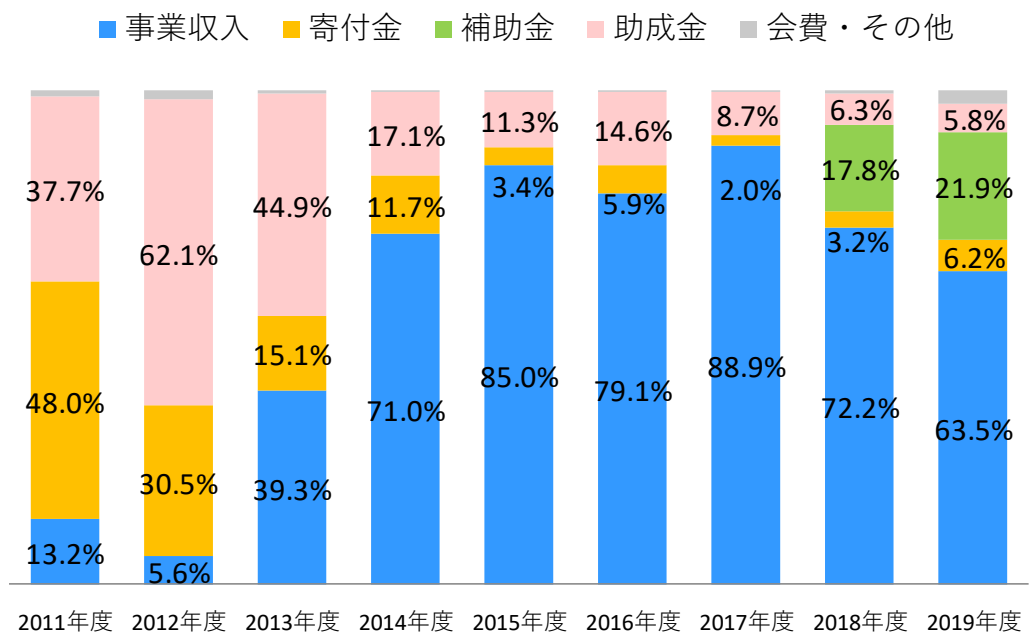
年々事業規模は拡大を続けているが、財務面での健全性も維持している。

収支の推移（千円）



- ✓ 収入は対前年度比114%であり、過去最大の事業規模となった。
- ✓ 収支の差額が大きいのは、固定資産（保育園の建物・備品）が減価償却の対象となっているためである。

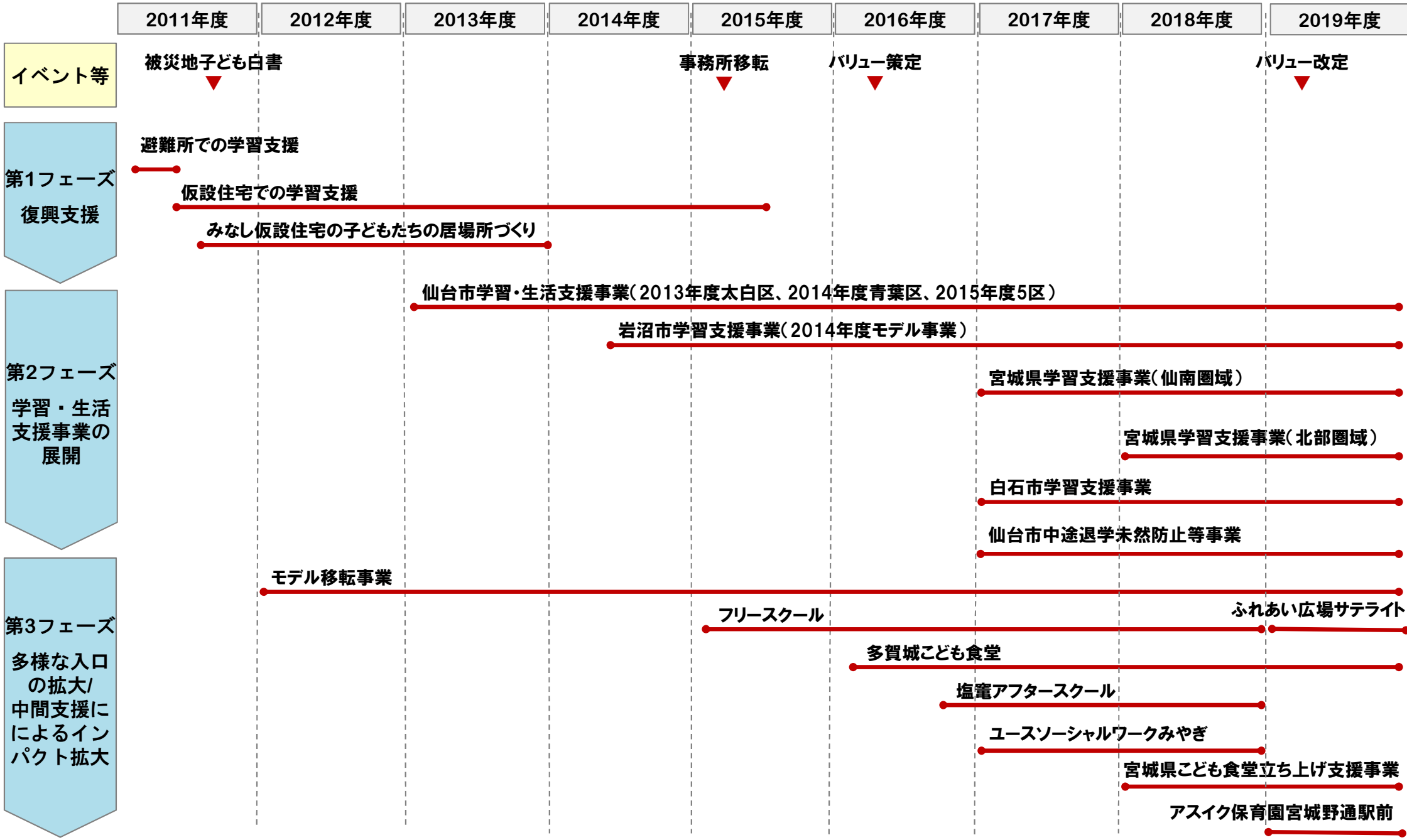
収益構造の推移



- ✓ 新たな保育園の開園準備のために、補助金比率が拡大した。
- ✓ ボランティア評価損益を計上したため、寄付金比率が向上している。

ⒸNPO Asuiku All Rights Reserved

参考：事業の変遷



©NPO Asuiku All Rights Reserved

事業詳細

仙台市学習・生活サポート事業

詳細レポート有

NPO法人 アスイク

観点	要素	指標	定義	測定方法	実績
アウトプット	教室運営（量的側面）	拠点開設数	何ヶ所の拠点（教室）を開設したか	---	20ヶ所
		参加者数	何人の対象者が参加したか	参加者リストへの記録	298人
		カバー率	事業実施地域の対象者をどれだけカバーしたか	参加者数/地域内対象人数	約19%
		開催回数	延べ何回（日）の活動を行なったか	記録表による集計	1,723回
		開催時間	延べ何時間の活動を行なったか	記録表による集計	5169時間
	教室運営（質的側面）	出席率	子どもがどれだけ継続的に参加したか	実際の参加日/参加申込日	74%
		休止率	どの程度の参加者が途中で休止したか	参加者リストへの記録	26%
		途中退会率	どの程度の参加者が途中で退会したか	参加者リストへの記録	0%
	ボランティア	参加ボランティア数	何人のボランティアが参加したか	ボランティアリストによる集計	256人
		研修会開催回数	ボランティア・スタッフ向けのフォローアップ研修会を何回開催したか	記録表による集計	3
		研修会参加人数	延べ何人のボランティア・スタッフが研修会に参加したか	記録表による集計	263人
	体験プログラム	プログラム開催回数	体験プログラムをいくつ開催したか	記録表による集計	10
		プログラム参加人数	何人の子どもがプログラムに参加したか	記録表による集計	191人
	保護者支援	保護者の面談件数	保護者に対して、何件の面談を行なったか	記録表による集計	1,711件
		専門サポートへのつなぎ件数	面談の結果から、何件のケースを適切な専門サポートにつないだか	記録表による集計	186件
アウトカム	学力・学歴	高校進学率	どの程度の割合が高校に進学したか	高校進学者数/参加者数（中学3年生のみ）	100%
		基礎学力	参加者の基礎学力がどの程度高まったか	参加時の学力診断テストの結果/期末時点の学力診断テストの結果	英語：---点 数学：---点
	自尊心・意欲	学習意欲	参加したことで、学習、自己成長に対する意欲が高まったか	参加者アンケート（肯定回答割合）	67%
		努力意欲	参加したことで、努力したら報われるという意識が高まったか		67%
	ソーシャルスキル	社会規範	参加したことで、ルールやマナーを守る意識が高まったか		79%
		コミュニケーション力	参加したことで、多様な人とコミュニケーションする自信が高まったか		79%
	福祉依存	自立への意欲	参加したことで、経済的な自立をしようという意識が高まったか		79%
	文化資本	進学への意欲	参加したことで、高校に進学しようという意識が生まれたか		75%
	健康状態・生活リズム	精神状態の改善	参加したことで、学校や生活の悩みが軽くなったか		61%
		生活習慣の改善	参加したことで、規則正しい生活ができるようになったか		74%
	社会への信頼	他者への信頼	参加したことで、人や社会への信頼感が高まったか		58%
	ロールモデル	ロールモデル	スタッフやボランティアなどに、目標やあこがれとなる人が見つかったか		75%
	保護者との関係	関係性	参加したことで、親子の関係性が良くなったか	参加者アンケート・保護者アンケート	参加者：59% 保護者：61%
		将来の話し合い	参加したことで、将来について話し合う機会が増えたか	保護者アンケート	70%
	保護者のストレス	子育てのストレス	参加したことで、子育ての負担感が減ったか		82%
	満足度	存在の受容	一人一人が大切にされたと感じているか	参加者アンケート	88%
		活動への満足度	参加してよかったと感じているか	参加者アンケート・保護者アンケート	参加者：96% 保護者：96%
		サポートへの満足度	スタッフ・ボランティアは適切なかかわり方や信頼関係の構築ができたか		参加者：96% 保護者：84%

©NPO Asuiku All Rights Reserved

仙台市中途退学等未然防止事業

詳細レポート有

NPO法人 アスイク

観点	要素	指標	定義	測定方法	実績
アウトプット	教室運営（量的側面）	拠点開設数	何ヶ所の拠点（教室）を開設したか	---	3ヶ所
		参加者数（拠点）	何人の対象者が参加したか	参加者リストへの記録	132人
		参加者数（訪問支援）	何人の対象者が参加したか	参加者リストへの記録	19人
	ボランティア	サポート参加延人数	延べ何人がサポートに参加したか	記録表による集計	2015人
		研修会開催回数	ボランティア・スタッフ向けのフォローアップ研修会を何回開催したか	記録表による集計	3回
		研修会参加人数	延べ何人のボランティア・スタッフが研修会に参加したか	記録表による集計	263人
	体験プログラム	プログラム開催回数	体験プログラムをいくつ開催したか	記録表による集計	7
		プログラム参加人数	何人の子どもがプログラムに参加したか	記録表による集計	人
	保護者支援	保護者の面談件数	保護者に対して、何件の面談を行なったか	記録表による集計	390件
		専門サポートへのつなぎ件数	面談の結果から、何件のケースを適切な専門サポートにつないだか	記録表による集計	230件
アウトカム	学力・学歴	高校中退率	どの程度の割合が高校を中退したか	中退者数/登録者数（高校年代）	3%
		高校中退者の社会的自立率	中退した高校生の何割が教育機関、就労支援機関、福祉施設等の社会資源につながったか	社会資源へのつなぎ数/中退者数	57%

ⓒNPO Asuiku All Rights Reserved

岩沼市学習支援事業

詳細レポート有

NPO法人 アスイク

観点	要素	指標	定義	測定方法	実績
アウトプット	教室運営（量的側面）	拠点開設数	何ヶ所の拠点（教室）を開設したか	---	1ヶ所
		参加者数（拠点）	何人の対象者が参加したか	参加者リストへの記録	43人
		参加者数（訪問支援）	何人の対象者が参加したか	参加者リストへの記録	1人
		カバー率	事業実施地域の対象者をどれだけカバーしたか	参加者数/地域内対象人数	---
		開催回数	延べ何回（日）の活動を行なったか	記録表による集計	186回
		開催時間	延べ何時間の活動を行なったか	記録表による集計	558時間
	教室運営（質的側面）	出席率	子どもがどれだけ継続的に参加したか	実際の参加日/参加申込日	72.3%
		休止率	どの程度の参加者が途中で休止したか	参加者リストへの記録	27%
		途中退会率	どの程度の参加者が途中で退会したか	参加者リストへの記録	2.0%
	ボランティア	参加ボランティア数	何人のボランティアが参加したか	ボランティアリストによる集計	19人
		研修会開催回数	ボランティア・スタッフ向けのフォローアップ研修会を何回開催したか	記録表による集計	3回
		研修会参加人数	延べ何人のボランティア・スタッフが研修会に参加したか	記録表による集計	263人
	体験プログラム	プログラム開催回数	体験プログラムをいくつ開催したか	記録表による集計	8
		プログラム参加人数	何人の子どもがプログラムに参加したか	記録表による集計	27人
	保護者支援	保護者の面談件数	保護者に対して、何件の面談を行なったか	記録表による集計	255
		専門サポートへのつなぎ件数	面談の結果から、何件のケースを適切な専門サポートにつないだか	記録表による集計	8
アウトカム	学力・学歴	高校進学率	どの程度の割合が高校に進学したか	高校進学者数/参加者数（中学3年生のみ）	100%
		高校中退率	どの程度の割合が高校を中退したか	中退者数/登録者数（高校年代）	3%
		高校中退者の社会的自立率	中退した高校生の何割が教育機関、就労支援機関、福祉施設等の社会資源につながったか	社会資源へのつなぎ数/中退者数	0%
		基礎学力	参加者の基礎学力がどの程度高まったか	参加時の学力診断テストの結果/期末時点の学力診断テストの結果	英語：6.5点 数学：1.5点
	自尊心・意欲	学習意欲	参加したことで、学習、自己成長に対する意欲が高まったか	参加者アンケート（肯定回答割合）	92%
		努力意欲	参加したことで、努力したら報われるという意識が高まったか		92%
	ソーシャルスキル	社会規範	参加したことで、ルールやマナーを守る意識が高まったか		100%
		コミュニケーション力	参加したことで、多様な人とコミュニケーションする自信が高まったか		84%
	福祉依存	自立への意欲	参加したことで、経済的な自立をしようという意識が高まったか		92%
	文化資本	進学への意欲	参加したことで、進学しようという意識が生まれたか		92%
	健康状態・生活リズム	精神状態の改善	参加したことで、学校や生活の悩みが軽くなったか		81%
		生活習慣の改善	参加したことで、登校日数が増えたり、規則正しい生活ができるようになったか		64%
	社会への信頼	他者への信頼	参加したことで、人や社会への信頼感が高まったか		100%
	ロールモデル	ロールモデル	スタッフやボランティアなどに、目標やあこがれとなる人が見つかったか		85%
	保護者との関係	関係性	参加したことで、親子の関係性が良くなったか	参加者アンケート・保護者アンケート	参加者：91% 保護者：50%
		将来の話し合い	参加したことで、将来について話し合う機会が増えたか	保護者アンケート	38%
	保護者のストレス	子育てのストレス	参加したことで、子育ての負担感が減ったか		63%
	満足度	存在の受容	一人一人が大切にされたと感じているか	参加者アンケート	100%
		活動への満足度	参加してよかったと感じているか	参加者アンケート・保護者アンケート	参加者：100% 保護者：76%
		サポートへの満足度	スタッフ・ボランティアは適切なかかわり方や信頼関係の構築ができたか		参加者：100% 保護者：87%

©NPO Asuiku All Rights Reserved

宮城県学習支援事業（仙南・宮城黒川・北部）

詳細レポート有

NPO法人 アスイク

観点	要素	指標	定義	測定方法	2018年度実績
アウトプット	教室運営（量的側面）	拠点開設数	何ヶ所の拠点（教室）を開設したか	---	11ヶ所
		参加者数（拠点）	何人の対象者が参加したか	参加者リストへの記録	178人
		参加者数（訪問支援）	何人の対象者が参加したか	参加者リストへの記録	11人
		カバー率	事業実施地域の対象者をどれだけカバーしたか	参加者数/地域内対象人数	---
		開催回数	延べ何回（日）の活動を行なったか	記録表による集計	588回
		開催時間	延べ何時間の活動を行なったか	記録表による集計	1764時間
	教室運営（質的側面）	出席率	子どもがどれだけ継続的に参加したか	実際の参加日/参加申込日	72%
		休止率	どの程度の参加者が途中で休止したか	参加者リストへの記録	46%
		途中退会率	どの程度の参加者が途中で退会したか	参加者リストへの記録	0%
	ボランティア	参加ボランティア数	何人のボランティアが参加したか	ボランティアリストによる集計	24人
		研修会開催回数	ボランティア・スタッフ向けのフォローアップ研修会を何回開催したか	記録表による集計	3回
		研修会参加人数	延べ何人のボランティア・スタッフが研修会に参加したか	記録表による集計	263人
	体験プログラム	プログラム開催回数	体験プログラムをいくつ開催したか	記録表による集計	8
		プログラム参加人数	何人の子どもがプログラムに参加したか	記録表による集計	44人
	保護者支援	保護者の面談件数	保護者に対して、何件の面談を行なったか	記録表による集計	836件
		専門サポートへのつなぎ件数	面談の結果から、何件のケースを適切な専門サポートにつないだか	記録表による集計	154件
アウトカム	学力・学歴	高校進学率	どの程度の割合が高校に進学したか	高校進学者数/参加者数（中学3年生のみ）	97%
		高校中退率	どの程度の割合が高校を中退したか	中退者数/登録者数（高校年代）	0%
		高校中退者の社会的自立率	中退した高校生の何割が教育機関、就労支援機関、福祉施設等の社会資源につながったか	社会資源へのつなぎ数/中退者数	---
		基礎学力	参加者の基礎学力がどの程度高まったか	参加時の学力診断テストの結果/期末時点の学力診断テストの結果	英語：1.9点 数学：6.2点
	自尊心・意欲	学習意欲	参加したことで、学習、自己成長に対する意欲が高まったか	参加者アンケート（肯定回答割合）	82%
		努力意欲	参加したことで、努力したら報われるという意識が高まったか		76%
	ソーシャルスキル	社会規範	参加したことで、ルールやマナーを守る意識が高まったか		76%
		コミュニケーション力	参加したことで、多様な人とコミュニケーションする自信が高まったか		59%
	福祉依存	自立への意欲	参加したことで、経済的な自立をしようという意識が高まったか		59%
	文化資本	進学への意欲	参加したことで、進学しようという意識が生まれたか		59%
	健康状態・生活リズム	精神状態の改善	参加したことで、学校や生活の悩みが軽くなったか		85%
		生活習慣の改善	参加したことで、登校日数が増えたり、規則正しい生活ができるようになったか		76%
	社会への信頼	他者への信頼	参加したことで、人や社会への信頼感が高まったか		79%
	ロールモデル	ロールモデル	スタッフやボランティアなどに、目標やあこがれとなる人が見つかったか		74%
	保護者との関係	関係性	参加したことで、親子の関係性が良くなったか	参加者アンケート・保護者アンケート	参加者：61% 保護者：68%
		将来の話し合い	参加したことで、将来について話し合う機会が増えたか	保護者アンケート	68%
	保護者のストレス	子育てのストレス	参加したことで、子育ての負担感が減ったか		73%
	満足度	存在の受容	一人一人が大切にされたと感じているか	参加者アンケート	94%
		活動への満足度	参加してよかったと感じているか	参加者アンケート・保護者アンケート	参加者：94% 保護者：100%
		サポートへの満足度	スタッフ・ボランティアは適切なかかわり方や信頼関係の構築ができたか		参加者：94% 保護者：90%

ⓒNPO Asuiku All Rights Reserved

白石市子どもの学習等支援事業

詳細レポート有

NPO法人 アスイク

要素	指標	定義	測定方法	実績
教室運営（量的側面）	拠点開設数	何ヶ所の拠点（教室）を開設したか	---	1ヶ所
	参加者数（拠点）	何人の対象者が参加したか	参加者リストへの記録	32人
	参加者数（訪問支援）	何人の対象者が参加したか	参加者リストへの記録	---
	カバー率	事業実施地域の対象者をどれだけカバーしたか	参加者数/地域内対象人数	---
	開催回数	延べ何回（日）の活動を行なったか	記録表による集計	99回
	開催時間	延べ何時間の活動を行なったか	記録表による集計	297時間
教室運営（質的側面）	出席率	子どもがどれだけ継続的に参加したか	実際の参加日/参加申込日	58.3%
	休止率	どの程度の参加者が途中で休止したか	参加者リストへの記録	32%
	途中退会率	どの程度の参加者が途中で退会したか	参加者リストへの記録	0.0%
ボランティア	参加ボランティア数	何人のボランティアが参加したか	ボランティアリストによる集計	17人
	研修会開催回数	ボランティア・スタッフ向けのフォローアップ研修会を何回開催したか	記録表による集計	3回
	研修会参加人数	延べ何人のボランティア・スタッフが研修会に参加したか	記録表による集計	263人
体験プログラム	プログラム開催回数	体験プログラムをいくつ開催したか	記録表による集計	8
	プログラム参加人数	何人の子どもがプログラムに参加したか	記録表による集計	18人
保護者支援	保護者の面談件数	保護者に対して、何件の面談を行なったか	記録表による集計	172人
	専門サポートへのつなぎ件数	面談の結果から、何件のケースを適切な専門サポートにつないだか	記録表による集計	21件
学力・学歴	高校進学率	どの程度の割合が高校に進学したか	高校進学者数/参加者数（中学3年生のみ）	100%
	高校中退率	どの程度の割合が高校を中退したか	中退者数/登録者数（高校年代）	17%
	高校中退者の社会的自立率	中退した高校生の何割が教育機関、就労支援機関、福祉施設等の社会資源につながったか	社会資源へのつなぎ数/中退者数	---
	基礎学力	参加者の基礎学力がどの程度高まったか	参加時の学力診断テストの結果/期末時点の学力診断テストの結果	英語：4.1点 数学：3.8点
自尊心・意欲	学習意欲	参加したことで、学習、自己成長に対する意欲が高まったか	参加者アンケート（肯定回答割合）	69%
	努力意欲	参加したことで、努力したら報われるという意識が高まったか		68%
ソーシャルスキル	社会規範	参加したことで、ルールやマナーを守る意識が高まったか		64%
	コミュニケーション力	参加したことで、多様な人とコミュニケーションする自信が高まったか		58%
福祉依存	自立への意欲	参加したことで、経済的な自立をしようという意識が高まったか		58%
文化資本	進学への意欲	参加したことで、進学しようという意識が生まれたか		74%
健康状態・生活リズム	精神状態の改善	参加したことで、学校や生活の悩みが軽くなったか		56%
	生活リズムの改善	参加したことで、生活リズムが改善したか		67%
社会への信頼	他者への信頼	参加したことで、人や社会への信頼感が高まったか		58%
ロールモデル	ロールモデル	スタッフやボランティアなどに、目標やあこがれとなる人が見つかったか		47%
保護者との関係	関係性	参加したことで、親子の関係性が良くなったか	参加者アンケート・保護者アンケート	参加者：57% 保護者：100%
	将来の話し合い	参加したことで、将来について話し合う機会が増えたか	保護者アンケート	80%
保護者のストレス	子育てのストレス	参加したことで、子育ての負担感が減ったか		60%
満足度	存在の受容	一人一人が大切にされたと感じているか	参加者アンケート	69%
	活動への満足度	参加してよかったと感じているか	参加者アンケート・保護者アンケート	参加者：84% 保護者：100%
	サポートへの満足度	スタッフ・ボランティアは適切なかかわり方や信頼関係の構築ができたか		参加者：74% 保護者：80%

©NPO Asuiku All Rights Reserved

仙台市ひとり親家庭生活支援講習会事業「高校進学費用講座」

詳細レポート有

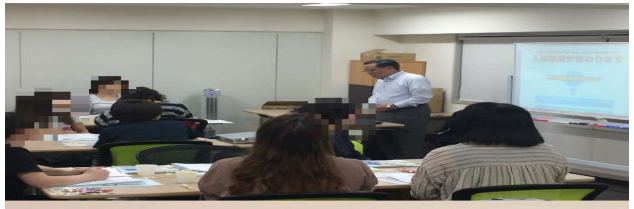
NPO法人 アスイク

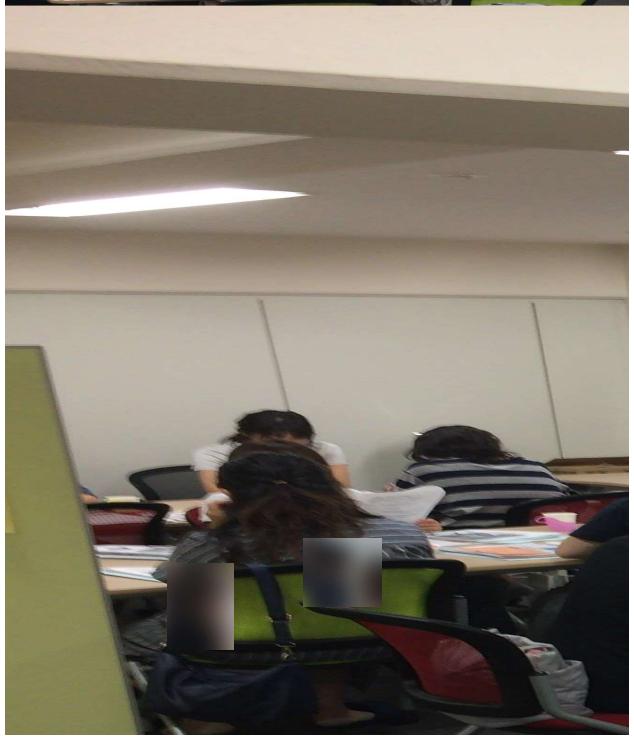
- 仙台市内のひとり親家庭（中学生）を対象に高校進学にかかる費用に関する講座を開催した。
- 中1～3年生まで多くの方が参加できるよう、時期をずらし平日夜間と休日日中のバリエーションで3日程実施。実　施場所は仙台駅からアクセスが良いアスイク本部で2日間（休日・平日1回ずつ）、駐車場のあるレインボーハウス　で行った。受験制度が変更となるため、前回よりも早い時期に日程を設定した。
- 在籍中学校で実施された高校説明会での説明に理解が十分でなかった方や中1～2年生の保護者の参加も多かった。

講座の概要

- 実施背景：
  - ➢ 高校入試制度概要と進学費用やそれに関わる支援金制度等の解説、費用捻出のための家計見直しワークショップを実施。例年、アスイクに参加している家庭の保護者からの質問が多く、子どもの進路選択に関わる部分で保護者が最も心配する項目の一つである。親子間で進路選択の意見が食い違う際の論点の一つでもあるため、お互いに納得できる進路選択の一助となることを狙い、今回開催に至った。
- 実施協力：NPO法人ミヤギユースセンター理事長　土佐昭一郎氏
  みやぎ生活協同組合 くらしと家計の相談室　副室長 向井優子氏
- 当日概要： 2019年9月28日　(土) 13:00~16:00 アスイク本部10名（申込16名）
  2019年10月27日 (日) 13:00~16:00 仙台レインボーハウス10名(申込13名）
  2019年11月21日 (木) 18:30~21:30　アスイク本部2 名（申込5 名）
  参加者合計：22名
  ※また上記以外に、欠席もしくは講座の内容を知りたいという方に資料を送付。（計19 名）
  ※アスイク利用者には要望に応じて個別面談を実施。（5名）
- ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ：　▶宮城県の公立高校入試制度及び私立高校入試について
  ▶高校進学費用について　　▶家計見直しワークショップ

実施風景





ⓒNPO Asuiku All Rights Reserved

親子でやる気になれる会話のコツ（親子コーチング）実施概要

詳細レポート有

NPO法人 アスイク

- 子どもの年齢制限を設けず、ひとり親家庭という広い枠で実施。
- 前半は参加者自身のストレスケアを中心に、後半では子どもへの関わり方を学ぶ2部構成で行った。

講座の概要

- 実施背景：
  - ➢ ひとり親家庭の場合、保護者一人で母役として、父役として、社会人として、地域住民としてなど複数の役割を担っている(担わざるを得ない)方が多く、一人でそうした役割分担を担うことで、子どもが混乱したり、親子の関わりがぎくしゃくしたりする等、少なからず影響が出ている部分が見受けられる。子どもとの関わりのヒントを得ることで、家庭内での養育課題の抱え込み、子どもへの過干渉の解消、ひいては虐待予防につながればという意図のもと、開催に至った。
  - ➢ 「ひとり親家庭」という参加カテゴリーの枠内で、困ったこと、悩み等の共有、助言、応援などが参加者同士で行われ、話す方も聞く方も「ひとりではない」という安心感やつながりを得てもらうピアカウンセリングの効果も開催目的の一つである。
- 実施協力：日本メディカルアロマテラピー協会　飯田湯美氏
- 　　株式会社アライブ・ワン　後藤美香氏
- 当日概要：

2019年 8月17日(土)13:00～16:00　連坊コミュニティセンター別館　1名（申し込み　2名）
2019年 9月29日(日)13:00～16:00　アスイク本部4名（申し込み　4名）
2019年11月30日(土)13:00～16:00　アスイク本部5名（申し込み　5名）

合計参加者数10名

- プログラム：第一部　ストレスケアの方法（ハンドクリーム体験）
  第二部　コーチング
  ・コーチングの考え方、自分の価値観を知る
  ・コーチングの基本スキル（傾聴、承認、ターゲットストローク）

実施風景

ⒸNPO Asuiku All Rights Reserved

ふれあい広場サテライト

- 仙台市市民協働事業提案制度を活用し、これまで自主事業として運営してきたフリースクールを仙台市子供相談支援センターが運営するふれあい広場のサテライト拠点として協働し、運営した。
- 登録者数、1日当たりの利用者数ともに過去最高となった。

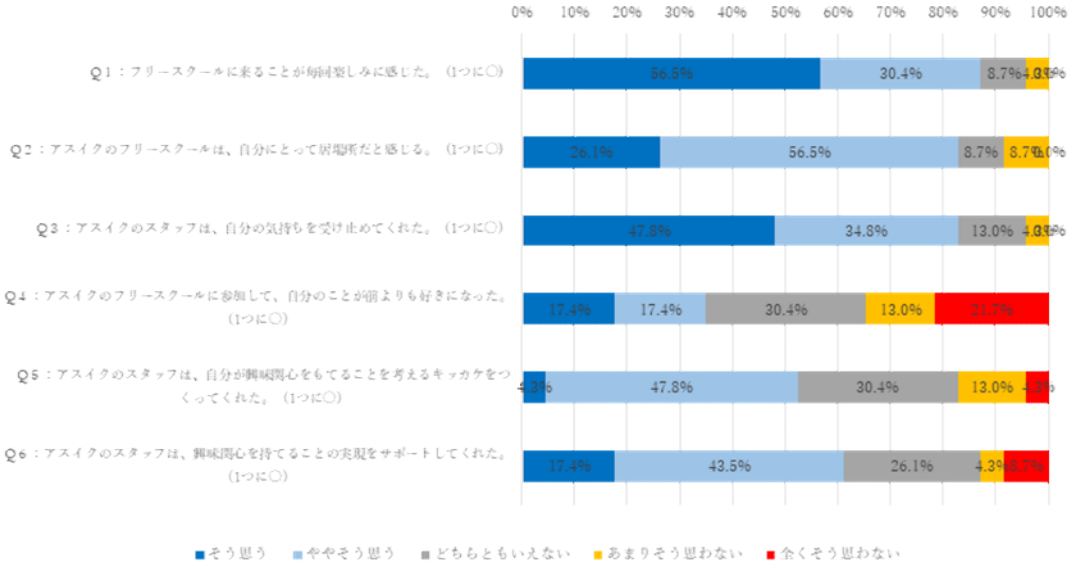
実施概要

- **内容：**
  不登校・中退などの子どもたちの居場所運営（生活習慣を整えるサポート、社会性を身に付けるサポート、キャリアを考えるサポート）
- **場所/曜日：**
  榴岡/火、木曜、長町/水曜、泉中央/金曜
- **対象：小学生から概ね20歳程度**

年度末アンケート結果

■ 参加者の声

- *周りの雰囲気がとても自由な感じがして、学校よりすごく行きやすかった。*
- *新しい友達と一緒にいることがすごく楽しいので、アスイクに来て良かったなと思ってます。スタッフさん方も優しく接してくれて、居やすい場所です。*
- *・私たちが楽しめる企画を考えてくれていいと思う。私みたいに一人ですごしているとき、話しかけてくれてうれしい。*



©NPO Asuiku All Rights Reserved

多賀城こども食堂

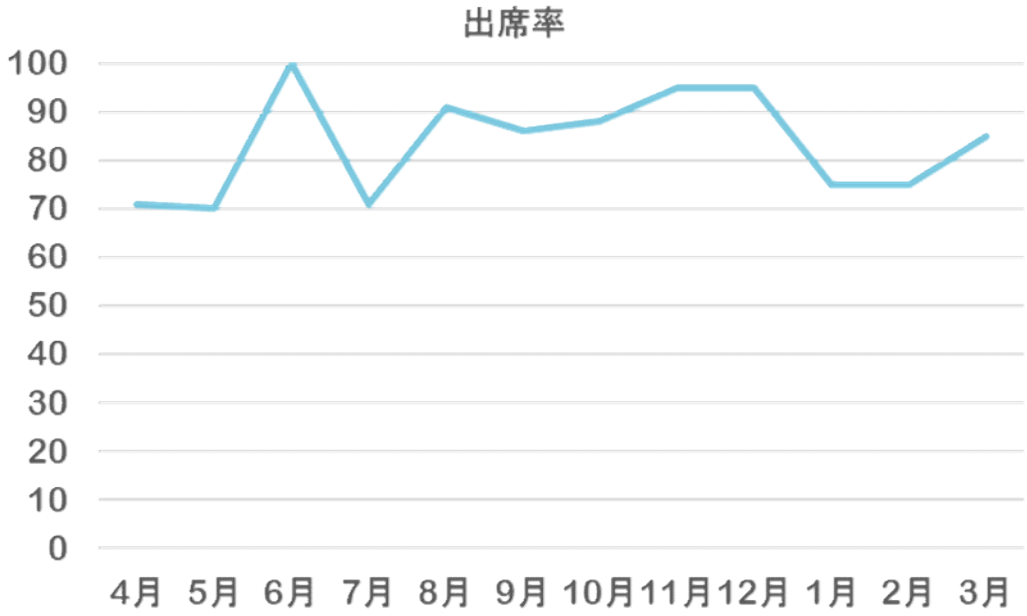
- 持続可能な運営を行なっていくために、開催頻度を毎週から月2回に変更した。
- また、多賀城こども食堂基金を設置し、使途指定寄付金の募集を開始した。

概要

- 内容：
  東日本大震災の被災家庭、ひとり親家庭などの子どもを対象に、食事を通した交流を行なった。また、保護者等からの相談支援も実施し、必要に応じて多賀城市等の関係機関と連携している。
- 場所：みやぎ生協多賀城店集会室
- 日時：月2回 金曜 17:00～20:30
- 参加費： 無料
- 参加対象：
  被災世帯及び生活困窮世帯の子ども（小学生～高校生）・保護者

実施結果

- 参加者数：21名
- 退会率： 0%



- 多賀城こども食堂基金残高：258,168円（およそ21回分）

©NPO Asuiku All Rights Reserved

宮城県子ども食堂立ち上げ支援事業

宮城県社会福祉協議会等と共同体を結成し、子ども食堂の立ち上げに関心がある市民等を対象にした講座を開催した。
本年度は、県内の子ども食堂を紹介するウェブサイトの制作、シンポジウムの開催も行なった。

実施概要

■ シンポジウム
- 実施日：2019年10月23日
- 場所：　宮城県庁2階
- 参加者数：177名

■ 立ち上げ支援講座
- 登米会場
  - ✓ 日時：2019年11月24日　13:00～16:30
  - ✓ 申込者数：7名
- 富谷会場
  - ✓ 日時： 2019年12月8日　13:00～16:30
  - ✓ 申込者数：21名
- 名取会場
  - ✓ 日時： 2020年1月18日　13:00～16:30
  - ✓ 申込者数：38名

■ 宮城県子ども食堂MAP（ウェブサイト）
- 掲載団体数：30団体　※2019年3月末

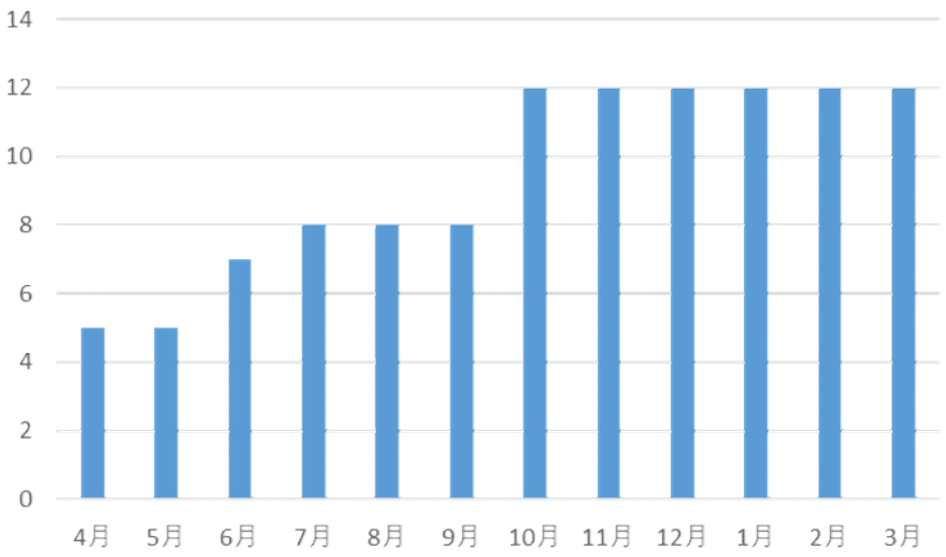
実施風景

©NPO Asuiku All Rights Reserved

アスイク保育園宮城野通駅前

- 企業主導型保育事業「アスイク保育園宮城野通駅前」を4月に開園した。
- 19名の定員に対して、初年度は12名の登録となり、順調なスタートを切ることができた。

利用者数の推移（人）



実施結果

ⒸNPO Asuiku All Rights Reserved

研修の実施結果

NPO法人 アスイク

ボランティアやスタッフのサポート力向上や子どもの理解を深めるために、集合型の研修の場を設けた。（全事業の同時開催）

No.	研修名	実施協力（敬称略）	日時	場所	本部	サブ・サポ
1	キックオフ総会・研修会	第1部　2019年度キックオフ 2018年度振り返り、2019年度方針の報告（スピーカー：大橋） 新スタッフ紹介 第2部　コーチングWS（ファシリテーター：後藤美香氏） 基本的なコミュニケーション手法の振り返り 「リフレーム」「ペップトーク」の学習と、実践を想定したワークショップ	2019/6/30 13:00	仙台レインボーハウス	20	64
2	第2回スタッフ全体研修会	・第1部「虐待～子どものサインをキャッチする～」（2時間） ～虐待を受けている子どもたちの特徴や行動特性の理解～ 講師：厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課児童福祉専門官　佐藤剛氏 ・第2部「宮城県高校受験制度について」（1時間） ～子どもたちの進路相談における新受験制度の理解～ NPO法人ミヤギユースセンター　理事長　土佐昭一郎氏	2019/10/5 13:00	仙台シルバーセンター 第2研修室	19	76
3	第3回スタッフ全体研修会	バリュー浸透策： アスイクバリューのできた背景とバリューの内容についての説明 バリュー浸透の為の施策について担当者より説明 第一部：発達障害への理解(1.5時間) 講師/南部アーチル　庄子様 第二部：スタッフ座談会～教室で実際あったケースの検討～(1.5時間) ファシリテーター：滝口　克典様	2019/12/22 13:00	エル･パーク仙台	16	68
4	第4回スタッフ全体研修会	・第一部：元子どもからのメッセージ　テーマ「大人に求める寄り添い方」 スピーカー：東岡伶弥さん、花澤昴乃さん（公益財団法人あすのば） ・第二部：①バリューマスター表彰式 ②バリューを基にした今年度の振り返り ファシリテーター：遠藤智栄氏（地域社会デザイン・ラボ） ・交流会	2020/3/1 12:00	あしなが育英会　仙台レインボーハウス　多目的ホール	中止	中止
				合計	55	208

※ 上記の他、相談支援スタッフ対象のスーパービジョン、フリースクール対象のスーパービジョンを毎月開催。
※ また、外部研修受講奨励制度を導入し、本部職員の能力向上を支援。

ⓒNPO Asuiku All Rights Reserved

講演・講師・執筆・委員の実績、メディアでの紹介

NPO法人 アスイク

講演・講師

- ◆ 柴田町ボランティア・NPO活動連絡会　講師
- ◆ 東北大学経済学部　ゲスト講師
- ◆ エコーライオンズクラブ　講演
- ◆ 東海村母子寡婦福祉会　講師
- ◆ 生活困窮者自立支援制度全国大会　コーディネーター
- ◆ 大崎地域子ども虐待防止研修会　講師
- ◆ 北部虐待防止シンポジウム　パネリスト
- ◆ 東北学院大　ゲスト講師
- ◆ 河北新報「次世代塾」　講師
- ◆ 南信子ども・若者サポートネット研修会　講師
- ◆ 宮城野区青少年健全育成講演会　講師（吉田）
- ◆ 仙台南ロータリークラブ　講師（岡崎）
- ◆ はなもく会　講師（岡崎）

執筆

- ◆ 河北新報夕刊イブンニングカフェ「志民の輪／わたしの視点から」

2019年(令和元年)12月21日(土曜日)

前向きな言葉でやる気ON

受験期 子との会話に有効

ペップトーク

次へ進む力に

日常で試して

受容・承認・行動・激励の順に実践

まず「できたこと」確認を

2020年(令和

休校どう過ごす

NPO法人アスイク（仙台市）代表理事 大橋　雄介氏

勉強 マイルール決めて

▼個別ケア必要

▼大人含め支援

おおはし・ゆうすけ　筑波大卒。東日本大震災後、仙台市の避難所で学習支援活動を始め、2011年にNPO法人アスイクを設立。宮城県内24市町村の37カ所で学力向上や受験勉強のサポートなどを手掛ける。全国子どもの貧困・教育支援団体協議会（東京）理事なども務める。福島市出身。39歳。

わたしの視点から

子の貧困 見えにくく複雑

アスイクは学習支援、こども食堂、フリースペース、保育園など多様な「つながる場」づくりに取り組んでいる

特定非営利活動法人 アスイク代表理事 大橋　雄介

メディア

- ◆ 河北新報　7月19日　河北抄
- ◆ 朝日新聞11月21日　子ども食堂特集
- ◆ 河北新報　12月21日　前向きな言葉でやる気ON
- ◆ 子育て支援アプリ「まちのび」　大久保悠氏コラム
- ◆ 河北新報2月27日　「311『伝える/備える』次世代塾」
- ◆ TBC東北放送3月9日　「ロジャー大葉のラジオな気分」
- ◆ 河北新報3月19日　＜休校どう過ごす＞ＮＰＯ法人アスイク（仙台市）代表理事　大橋雄介氏
- ◆ 宮城の子育て情報誌　はぴるぷ みやぎ VOL.20

©NPO Asuiku All Rights Reserved